



Build Your Dreams

報道関係各位

2019年3月25日
ビーワイディージャパン株式会社

日本初の量産型小型電気バスの販売を決定、2020年春納車開始

(日本仕様開発・日本における小型電気バス最長の航続距離 200km)

電気自動車 (EV) 世界最大手である比亞迪 (BYD) の日本法人 ビーワイディージャパン株式会社 (本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：劉 学亮、以下「BYD ジャパン」) は日本国内において初めて量産型小型電気バス「車両名称：J6 [読み：ジェイシックス]」の販売を決定、2019年3月25日より先行予約を開始、2020年春より納車を行う計画です。

「J6」は比亞迪 (BYD) 初の日本仕様車として開発を進め、日本国内の小型電気バスで最長となる航続距離 200km の性能を有するほか、日本の市場ニーズに対応し、部品のモジュール化などの開発を行い、メンテナンスの効率性を向上させています。希望小売価格は 1,950 万円 (税抜) に設定、2024 年までの 5 年間で 1,000 台の販売を計画しています。



背景

2030年パリ協定達成に向け、日本でもCO2排出量削減の取組として「環境負荷の少ない自動車の普及及び使用の促進」、「自家用自動車から環境負荷の少ない公共交通機関への誘導」が推進されています。しかしながらEVバスにおいては価格、航続距離、充電インフラや充電時間など事業化に向けてクリアする課題が多い一方、国内の社会的背景においては、65歳以上の家族がいる世帯のうち、医療機関までの距離が1キロ以上ある世帯が23%にのぼるといった、公共交通インフラの不足も指摘されるなど、大型路線バスや鉄道の届かない「地域交通の細分化」も求められています。

BYD ジャパンでは、以前より全国各地における電気バスの導入を進めてまいりましたが、日本でこれまで量産化されていない当該小型電気バスを、日本市場向け仕様として開発し、購入しやすい価格帯にて提案することで、さらなるEVの普及に努めていきたいと考えます。

新車両概要

J6 諸元（ノンステップ小型電気バス）		
車長×車幅×車高	6,990×2,060×3,100mm	
航続距離	≧200km	
充電時間	3時間	
バッテリー容量	105kWh	
乗車定員	都市型Ⅰ	31人
	都市型Ⅱ	29人
	郊外型	25人
希望小売価格	1,950万円（税抜）	

今後の展開

EV、太陽光パネル、蓄電池を中心としたBYDジャパンの一連の新エネルギー事業と、それに関わる企業や団体とのアライアンスにより、環境意識が向上し新エネルギーが活用される社会を目指します。新エネルギー活用の足掛かりとして、2020年から走行する小型電気バス「J6」の販売を、販売開始から5年間で1,000台と計画しています。併せて、今回日本仕様として開発した電気小型バス「J6」をベースに、自動化、VtoH（Vehicle to Home）、VtoG（Vehicle to Grid）、VtoV（Vehicle to Vehicle）の開発を進め、環境問題、高齢化による交通課題解消に貢献してまいります。

本件に関するお問い合わせ

■ 製品に関するお問い合わせ

ビーワイディージャパン株式会社 電気バス受付窓口

TEL:0120-934-557

■ 報道機関の方

ビーワイディージャパン株式会社 広報担当 山道、長谷川

TEL:045-290-6550